

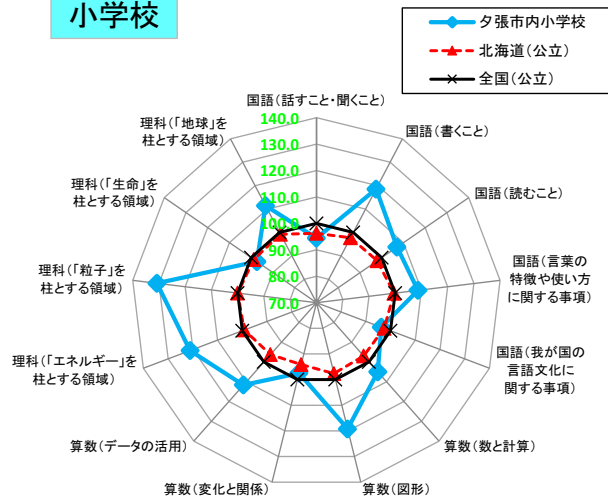
■夕張市内の状況及び学力向上策（小学校数：1校、児童数：20人）（中学校数：1校、生徒数：22人）

【教科全体の状況】

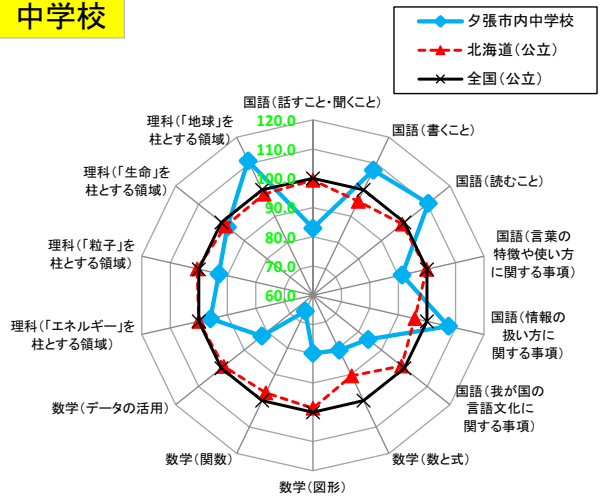
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

平均正答率	小学校	中学校
国語	70	64
算数・数学	68	40
理科	71	49

小学校

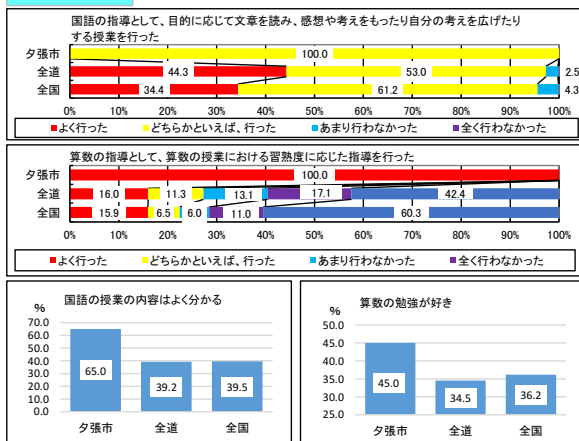


中学校

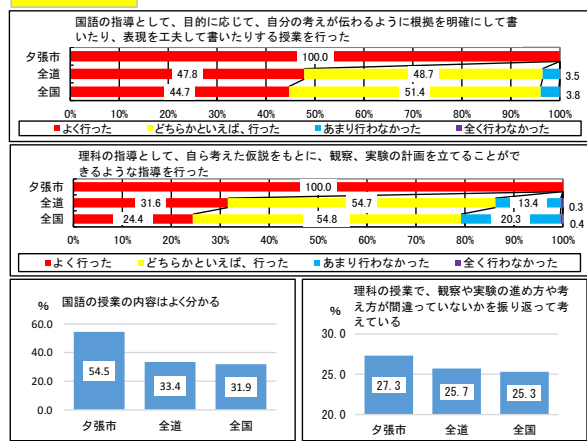


【質問紙の状況】

小学校



中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校
国語の指導として、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり自分の考えを広げたりする授業を行ったことにより、国語の授業の内容はよく分かると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
算数の指導として、算数の授業における習熟度に応じた指導を行ったことにより、算数の勉強が好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校
国語の指導として、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり、表現を工夫して書いたりする授業を行ったことにより、国語の授業の内容はよく分かると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
理科の指導として、自ら考えた仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行ったことにより、理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【夕張市の学力向上策】

- ◎ 「ゆうぱりっこ、学び育成プラン」に基づく取組の充実と検証・改善
- ◎ 夕張市小中連携学力向上プロジェクト委員会による学力分析と改善方策の検討
- ◎ CSとの連携による家庭学習週間(ファミスタウィーク)の実施と学習習慣の改善
- ◎ 1人1台端末の効果的な活用を図るための教員の研修機会の充実